

## 第33回 2012年九都県市合同防災訓練横浜市幹事主会場

9月1日(土) 西区みなとみらい耐震バース、20街区(パシフィコ横浜北東側岸壁)

みなとみらい線 みなとみらい駅から徒歩10分 各線横浜駅東口から徒歩20分 <http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/kikikanri/sougoukunren/>

- 1 救出・救助訓練(耐震バース) 午前10:30～12:30
- 2 展示ブース(20街区) 午前10:30～午後3時30分

### 「救出・救助訓練 ～ 耐震バース」

市民・ボランティア団体・消防・警察・海上保安庁・陸上自衛隊・海上自衛隊・航空自衛隊など、市民や多くの

防災関係機関等により実施する大規模な訓練で、訓練種別は以下のとおりです。

1. 市民による初期消火や応急救護訓練をはじめとして、各機関による陸上での救出訓練、

海上での救出訓練、航空隊による活動などの実施

2 土木事務所、警察機関による道路復旧などの道路啓開訓練

3 九都県市の相互応援協定に基づく救援物資輸送訓練

### 「展示ブース ～ 展示ブース(20街区)」

- ・みなとみらい地区の事業所などの協力機関による展示
- ・防災関係用品事業者による展示・販売
- ・ライフライン事業者による復旧デモンストレーション
- ・防災関係機関等の特殊車両や資機材の展示、体験コーナー



市消防局 [広報用 PDF ファイル](#)

---

## 救出・救助訓練の様様

よこはま防災フェアにも出展していた、在日米軍基地所属の消防隊(と捜索犬)も訓練に参加



横浜市関係者とともに訓練を視察する野田首相



陸海空の連携を訓練で確認



各機関合同の訓練終了



西区支部ブースを中心に写真でお知らせします

会場内に設置された非常通信協力会ブース



無線通信について、横浜西クラブ(JR1YTT)による公開運用が行われました。7MHzでは夏場の良コンディションにより各エリアとのQSOが可能で、訓練の様子を全国へ伝達することが確認できました。



一般来場者にも東日本大震災での無線通信の有用性や備えの必要性を訴えることができました。

西区支部会員で特定小電カトランシーバーやデジタル簡易無線機のカタログなどを展示し、自治会やマンション管理組合で防災用連絡網として無線機器やその活用方法を紹介しました。



各区支部会員も市内で数年ぶりに行われた大規模訓練の様子を見学に訪れ、西区支部会員との交流や活動の情報交換が行えました。

